

加賀爪タッド超客員教授×iU生で VTuber関連ビジネスの創出に取り組むプロジェクトが始動！

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）の超客員教授である加賀爪タッド氏とiUの学生が、新たなVTuber関連ビジネスの創出に取り組むプロジェクトが始動しました。加賀爪超客員教授は、音楽プロデューサー・作詞作曲家として活躍され、日本レコード協会ゴールドディスクを受賞。また、VTuberが所属する「声」に特化したプロダクション『株式会社ボイスクルエンタテインメント』の代表取締役を務めています。

本プロジェクトのキックオフとして、10月24日(火)に、プロジェクト参加希望学生を対象とした説明会をiU墨田キャンパスプレゼンテーションルームにて開催。当日は、VTuber関連ビジネスに興味を持つ学生、既に同領域で起業している学生などが多数参加し、質疑応答などを通じて意見交換も活発に行われました。今後、iU生は加賀爪超客員教授にビジネスアイデアの提案機会をいただき、VTuber関連ビジネスを具体化していきます。

■ 本プロジェクトの概要

加賀爪タッド超客員教授とiUの学生が、新たなVTuber関連ビジネスの創出に取り組むプロジェクト。加賀爪超客員教授が取り組まれている音楽関連・VTuber関連事業等のネットワークを活用し、イノベティブなビジネスの創出を目指します。

iU生の本プロジェクトへの参加スタイルは自由。個人参加はもちろん、既に起業している学生が、事業のひとつとしてビジネスアイデアを提案することも認められています。



▲説明会の様子



▲加賀爪超客員教授が手掛けるVTuberキャラクター

■ 加賀爪タッド超客員教授について



加賀爪タッド 超客員教授

音楽プロデューサー、作詞作曲家、実業家

株式会社ボイスクルエンタテインメント 代表取締役

一般社団法人ジャパンボイスアンドヘルス協会代表理事

Toonoff orks© 代表

島根県松江市観光大使

人気声優森川智之をボーカリストとした BLACK VELVET でもデビュー。アーティスト活動引退後、作曲家として活動。Little Glee Monster「だから、ひとりじゃない」作曲。日本テレビ系週刊少年ジャンプアニメ「僕のヒーローアカデミア」ED テーマ曲オリコンウィークリーランキング第3位獲得。2021年、櫻坂46 3枚目のシングル「流れ弾」の共通カップリング曲「Dead End」の作曲。同年、自身が代表取締役を務める芸能プロダクション、株式会社ボイススクールエンタテインメントを設立。「声」に特化したプロダクションとして、声優、ストリーマー、VTuberなどが所属。2023年には、ボイメンエリア研究生に楽曲提供した『Sleeping Beauty』が日本レコード協会 ゴールドディスク受賞。同年、iU 超客員教授に就任。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆー）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

■設置概要 ※2023年5月1日現在

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎
右：サテライトオフィス

- ・学生数：744名 ・専任教員数：28名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■基本構想

ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

■ 育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp